

平成31年 2月13日

衆議院議長	議院議長	院議院議長	議院議長	議長
衆議院議長	議院議長	院議院議長	議院議長	議長
内閣総務大臣	議院議長	院議院議長	議院議長	議長
財務大臣	議院議長	院議院議長	議院議長	議長
文部科学大臣	議院議長	院議院議長	議院議長	議長
経済産業大臣	議院議長	院議院議長	議院議長	議長
国土交通大臣	議院議長	院議院議長	議院議長	議長
内閣府特命担当大臣	議院議長	院議院議長	議院議長	議長
復興大臣	議院議長	院議院議長	議院議長	議長
内閣府特命担当大臣	議院議長	院議院議長	議院議長	議長
(科学技術政策、地方創生)	議院議長	院議院議長	議院議長	議長

様

盛岡市内丸10番1号
岩手県議会議員 佐々木 順 一

国際リニアコライダー（ILC）の実現を求める意見書

我が国の成長戦略に貢献し、世界に開かれた地方創生の原動力となる国際リニアコライダー（ILC）の実現のため、速やかに我が国が主導して国際協議を開始し、投資と人材の国際分担に対する基本的考え方を明示するとともに、我が国の科学技術の進展等の柱に位置付けるよう強く要望する。

理由

ILCは、宇宙誕生や質量の起源など、人類存在の核心に迫る謎を究明する研究施設であり、日本が世界に、そして人類に対して大きく貢献することのできる施設である。

また、基礎科学の研究に飛躍的な発展をもたらし、世界最先端の研究を行う多くの人材が定着・交流する国際科学技術イノベーション拠点の形成や、精密実験を支える先端産業の集積につながるものであり、科学技術創造立国の実現や高度な技術力に基づくものづくり産業の成長発展に大きく寄与し、日本再興や地方創生にも資するものである。

昨年末には、日本学術会議によるILC計画の見直し案に関する回答が文部科学省に提出されたところであるが、国際経費分担や人的資源の見通し等に対する懸念が示されたものの、学術的意義は極めて重要であり国際共同研究に日本が貢献する必要性も高いとの所見が示されているところである。

日本におけるILCの実現については、世界の研究者からの期待も非常に高く、また、国内においても、研究者・自治体・民間団体等が誘致に向けて一体となって取り組んできたところであり、地方議会におけるILCの実現を求める決議の採択や、各界著名人によるILC100人委員会の活動に加え、応援の署名等も30万人を超えるなど、国民的な関心も非常に高まってきている状況である。

よって、国においては、我が国の成長戦略に貢献し、世界に開かれた地方創生の原動力となるILCの実現のため、次の措置を講ずるよう強く要望する。

- 1 ILCの実現に向けて、速やかに我が国が主導し、国際協議を開始するとともに、海外パートナー国との投資と人材の国際分担に対する基本的考え方を明示すること。

2 ILCについては、我が国の科学技術の進展、さらに国内の各地方をつなぐ産業・情報・技術のネットワークの形成、震災復興、民間の活力を伸ばす成長戦略、地方創生等の柱に位置付けること。

上記のとおり地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。